

ミンダナオ島先住民族の子どもたちの地域開発プロジェクト（フェーズ1）
中間報告書 写真資料

特定非営利活動法人

アジア日本相互交流センター・ICAN

(イ) シヤトル小学校 2 教室の建築

(ロ) 上記 1 校備品整備（椅子と机 100 個、教壇 2 つ、黒板 2 つ）



工事着工から 5 日目。深く掘られた穴に鉄骨の柱が埋め込まれた。コンクリートで柱を固め、頑丈な構造を作る。



「竹小屋ではない校舎で勉強できるのが嬉しい」と児童の声。80 人以上の子どもたちの教育環境が改善された。

(ハ) 子どものエンワパメント（能力向上）活動

「9 校の児童が参加する児童会の責任や先住民族文化に関する研修」

テーマ：役員の責任と役割①「ルール作り」



学校で児童が体験した問題を発表。「先住民族であることで他の民族のクラスメイトに差別されたことがあるわ。」



ルールの発表。「お互いを尊重する」「児童会役員が他の児童のお手本になる」「学校をきれいに保つ」

(ニ) 教員の能力向上活動「9校の学校の教師が参加する先住民族の理解を深める研修」
 テーマ：先住民族理解促進研修「ケーススタディ①」



自分たちが務める学校がある地域の課題を「木のモデル」を使って分析した。



家計の困窮、栄養失調、早期結婚、通学距離等、地域の問題が次々と挙げられていく。

(ホ) コミュニティの能力向上活動「保健教育や権利の研修」
 テーマ：ハーブ薬・医薬品適正使用



会場周辺で採集できる薬草を参加者全員で採集。薬草の名前と効能を確認。



マッサージオイルと肝機能向上に効果があるターメリックのハーブ薬が完成。

(ホ) コミュニティの能力向上活動「生計向上研修」
 テーマ：技術訓練研修①ニット



工夫を加えてオリジナルのデザインでかご皿を作る参加者。



参加者が完成させた作品。市場での販売価格の約5割が収入となる。